

第15章 衛生・環境保全

15-1 医療施設の概況

(単位 カ所)

区分	施設数				
	平成	令和			
	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
総数	496	492	486	480	477
病院	28	27	27	27	27
一般診療所	269	268	266	265	263
歯科診療所	199	197	193	188	187

(単位 床)

区分	病床数				
	平成	令和			
	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
総数	6,520	5,291	5,185	5,116	5,052
病院	6,150	4,959	4,850	4,784	4,760
精神	1,311	1,231	1,222	1,222	1,198
結核	12	12	12	12	12
感染症	8	8	8	8	8
その他	4,819	3,708	3,608	3,542	3,542
一般診療所	370	332	335	332	292

資料 市保健所指導予防課

15-2 医療従事者

(各年10月1日現在 単位 人)

区分	平成			令和	
	26年	28年	30年	2年	4年
総数	12,546	12,822	9,747	7,835	...
医師	1,168	1,163	1,213	843	...
歯科医師	462	447	430	445	...
薬剤師	193	205	220	145	...
看護師	4,309	4,451	4,388	3,225	2,973
准看護師	799	758	697	609	529
助産師	147	147	177	103	103
歯科衛生士	336	350	360	362	321
診療放射線技師	251	256	271	221	193
臨床検査技師	392	404	414	372	309
視能訓練士	27	29	36	35	26
歯科技工士	97	93	83	81	66
看護業務補助者	734	753	737	722	629
理学・作業療法士	346	389	440	423	405
栄養士	148	148	157	142	136
マッサージ師	22	20	15	10	6
その他の技術職員	277	289
医療社会事業従事者	33	29
事務職員	1,813	1,870
その他の職員	903	931
歯科業務補助者	89	90	108	97	95

資料 市保健所指導予防課

注) 1 医師、歯科医師は非常勤を除く。

2 医師、歯科医師、薬剤師数は、12月31日現在の数である。なお、令和4年度については、本書作成時に公表されていないため掲載していない。

3 薬剤師数は病院、診療所勤務の数である。

4 診療放射線技師には診療X線技師を含む。

5 臨床検査技師には衛生検査技師を含む。

6 栄養士には管理栄養士を含む。

7 その他の技術職員には保健師、臨床工学技士等を含む。

8 各項目は病院、一般診療所、歯科診療所の合計である。

9 平成12年調査以降隔年調査となっている。

15-3 市立病院の利用状況（患者延べ人員）

（単位 人）

区 分	入院				
	平成	令和			
	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
総 数	69,967	70,536	55,785	49,799	37,718
内科	530	4,468	4,764	4,866	3,219
糖尿病・代謝内科	5,352	5,516	4,358	4,535	3,776
脳神経内科	4,629	6,112	2,995	2,625	1,568
呼吸器内科	1,512	1,496	733	878	422
消化器内科	10,772	9,724	8,281	7,300	5,123
循環器内科	2,642	3,132	2,577	2,220	2,705
腎臓内科	1,574	824	826	738	942
外科	6,951	6,863	6,028	5,557	5,287
整形外科	13,925	12,587	8,457	7,810	7,280
皮膚科	—	—	—	—	—
泌尿器科	3,817	2,763	1,257	—	—
脳神経外科	2,299	2,231	2,314	2,092	1,607
眼科	146	14	2	—	—
神経精神科	15,818	14,806	13,193	11,178	5,789
歯科	—	—	—	—	—

区 分	外来				
	平成	令和			
	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
総 数	84,713	87,245	80,168	78,980	77,129
内科	615	1,646	1,730	1,964	2,550
糖尿病・代謝内科	12,359	13,313	12,821	13,316	13,094
脳神経内科	4,260	4,303	3,780	3,741	3,753
呼吸器内科	1,947	2,337	1,935	1,739	1,452
消化器内科	14,299	14,005	12,263	11,256	9,642
循環器内科	3,581	3,807	3,426	3,401	3,961
腎臓内科	2,365	2,724	2,741	2,878	2,627
外科	5,095	6,177	6,480	6,279	7,670
整形外科	10,724	9,961	8,990	9,483	8,781
皮膚科	1,276	164	675	808	746
泌尿器科	1,884	2,297	496	—	248
脳神経外科	927	1,224	1,137	1,177	1,322
眼科	5,797	5,407	4,821	4,224	3,838
神経精神科	10,920	11,386	10,880	10,670	9,948
歯科	8,664	8,494	7,993	8,044	7,497

資料 市立病院

- 注) 1 平成29年1月から泌尿器科を開設した。
 2 平成29年4月から呼吸器内科を内科と呼吸器科に分科した。
 3 平成30年4月から脳神経外科を開設した。
 4 令和2年4月から神経内科は、脳神経内科に名称変更した。

15-4 主要死因別死亡数

(単位 人)

区 分	平成	令和			
	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
総 数	3,087	3,130	3,135	3,353	3,670
結核	5	4	1	4	1
悪性新生物 (胃)	92	78	94	88	78
悪性新生物 (その他)	791	761	871	839	843
心疾患	504	476	488	509	525
脳血管疾患	311	311	311	327	302
高血圧性疾患	13	19	20	24	30
肺炎	200	195	156	163	195
糖尿病	45	44	36	38	48
肝疾患	36	35	36	39	40
腎不全	58	55	61	65	68
老衰	221	251	262	311	402
不慮の事故 (交通事故)	10	14	4	7	9
不慮の事故 (その他)	61	72	74	86	90
自殺	55	47	51	37	42
その他全死因	685	768	670	816	997

資料 厚生労働省「人口動態統計」

15-5 年齢階級別、性別死亡数

(単位 人)

区 分	平成			令和											
	30年			元年			2年			3年			4年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総 数	3,087	1,534	1,553	3,130	1,535	1,595	3,135	1,560	1,575	3,353	1,628	1,725	3,670	1,780	1,890
1歳未満	5	5	—	5	2	3	4	4	—	3	1	2	4	2	2
1	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—
2	1	—	1	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—
4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	2	—
5～9	2	1	1	—	—	—	2	2	—	—	—	—	1	1	—
10～14	2	1	1	1	1	—	—	—	—	1	1	—	2	1	1
15～19	3	3	—	4	2	2	1	1	—	5	3	2	4	2	2
20～24	4	3	1	5	3	2	2	—	2	4	3	1	3	3	—
25～29	1	1	—	6	1	5	8	5	3	2	2	—	9	8	1
30～34	9	8	1	8	5	3	2	2	—	10	8	2	13	7	6
35～39	7	4	3	6	4	2	9	4	5	8	5	3	6	4	2
40～44	14	8	6	20	14	6	17	9	8	16	9	7	14	7	7
45～49	44	25	19	37	23	14	41	23	18	38	22	16	41	25	16
50～54	52	35	17	46	35	11	40	23	17	58	40	18	47	28	19
55～59	79	53	26	82	55	27	69	43	26	70	45	25	68	45	23
60～64	118	87	31	99	65	34	99	57	42	110	80	30	103	60	43
65～69	185	131	54	185	119	66	193	124	69	161	108	53	156	101	55
70～74	240	152	88	273	176	97	289	184	105	290	201	89	326	230	96
75～79	321	189	132	322	180	142	375	251	124	357	225	132	370	220	150
80～84	508	258	250	501	299	202	483	266	217	498	254	244	531	316	215
85歳以上	1,492	570	922	1,528	549	979	1,500	561	939	1,722	621	1,101	1,968	716	1,252
不詳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—

資料 厚生労働省「人口動態統計」

第15章 衛生・環境保全

15-6 感染症届出患者数（全数報告分）

（単位 人）

区 分	平成	令和			
	30年	元年	2年	3年	4年
総 数	131	129	313	5,693	54,864
一類感染症	—	—	—	—	—
二類感染症	59	66	27	26	53
結核	59	66	27	26	53
三類感染症	27	20	12	12	16
腸管出血性大腸菌感染症	26	20	12	12	16
コレラ	—	—	—	—	—
赤痢	—	—	—	—	—
四類感染症	11	9	11	8	12
レジオネラ症	5	5	8	6	9
つつが虫病	1	—	1	1	—
E型肝炎	2	4	2	1	3
A型肝炎	3	—	—	—	—
五類感染症	34	34	19	20	25
（特掲）新型コロナウイルス感染症	—	—	244	5,627	54,758

資料 市保健所指導予防課

注) 1 患者数には疑似症を含む。

2 分類は感染症法による。

3 市保健所に届出のあったもので、市外住所者を含む。

4 過去5年間で届出が1人以上あった感染症についてのみ症名を掲載している。ただし、五類感染症については総数のみ掲載している。

15-7 合計特殊出生率の推移

（単位 人）

区 分	平成						令和			
	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年
盛岡市	1.35	1.37	1.42	1.44	1.43	1.42	1.42	1.28	1.43	...
岩手県	1.46	1.44	1.49	1.45	1.47	1.41	1.35	1.33	1.30	1.21
全 国	1.43	1.42	1.45	1.44	1.43	1.42	1.36	1.34	1.30	1.26

資料 盛岡市は県「保健福祉年報」、岩手県及び全国は厚生労働省「人口動態統計」

注) 令和4年の盛岡市の合計特殊出生率は、本書作成時に公表されていないため掲載していない。

15-8 平均寿命

(単位 歳)

年次	盛岡市		盛岡保健医療圏		岩手県		全国	
	男	女	男	女	男	女	男	女
昭和 30年	61.80	64.70	63.60	67.75
60年	74.82	80.90	74.30	80.91	74.78	80.48
平成 2年	76.41	82.42	75.56	82.17	75.92	81.90
7年	77.27	84.57	76.35	83.41	76.38	82.85
12年	78.00	85.10	78.24	86.09	77.09	84.60	77.72	84.60
17年	79.00	86.00	78.51	86.91	77.81	85.49	78.56	85.52
22年	79.40	86.40	78.53	85.86	79.55	86.30
23年	79.44	85.90
24年	79.94	86.41
25年	80.21	86.61
26年	80.50	86.83
27年	79.90	86.50	79.86	86.44	80.75	86.99
28年	80.98	87.14
29年	81.09	87.26
30年	81.25	87.32
令和 元年	81.41	87.45
2年	81.30	87.40	80.64	87.05	81.56	87.71
3年	81.47	87.57
4年	81.05	87.09

資料 盛岡市の数値は「市区町村別生命表」、盛岡保健医療圏は「簡易生命表」による。

岩手県の昭和60年は「地域別生命表」、平成2年～17年及び27年は「都道府県生命表」、その他は「簡易生命表」による。

全国の昭和30年から平成17年、22年、27年及び令和2年は「完全生命表」、その他は「簡易生命表」による。

全国の昭和45年以前は、沖縄県を除く値である。

注) 1 盛岡保健医療圏とは、盛岡市、八幡平市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町、紫波町、矢巾町である。

2 平成19年以降の盛岡保健医療圏の数値は非公表となっている。

3 「都道府県別生命表」は、昭和40年から5年毎に公表されている。

4 「市区町村別生命表」は、平成12年から5年毎に公表されている。

15-9 結核予防

(単位 人)

年度・区分	対象人員	受診実人員	受診率 (%)	実施内容 (延べ人員)						結核患者	発病のおそれのある者
				ツベルクリン反応注射	BCG接種	QFT検査	X線撮影		かくたん検査		
							間接	直接			
平成 30年度	80,247	31,911	39.80	5	2,091	171	22,245	7,401	1	1	9
令和 元年度	81,861	32,762	40.00	2	2,047	96	9,216	21,371	4	2	5
2年度	81,934	29,702	36.30	2	1,887	160	5,280	17,739	6	3	5
3年度	78,895	28,249	35.80	2	1,870	125	6,325	19,929	2	3	1
4年度	68,161	30,774	45.10	1	1,720	142	5,137	23,669	3	—	15
(令和4年度内訳)											
高校生以上の生徒・学生	6,610	6,585	99.60	—	—	—	1,945	4,640	—	—	—
一般住民乳幼児	1,706	1,720	100.80	—	1,720	—	—	—	—	—	—
一般住民その他	38,342	2,134	5.60	—	—	—	—	2,134	—	—	—
施設	2,014	1,851	91.90	—	—	—	528	1,323	—	—	—
事業事務所等	19,331	18,326	94.80	—	—	—	2,664	15,572	—	—	—
定期外	158	158	100.00	1	—	142	—	—	3	—	15

資料 市保健所指導予防課

注) 1 小中学校の児童生徒は、全員定期健康診断時に問診のみ受診している。

2 「発病の恐れのある者」には潜在性結核感染症を含む。

3 対象人員は、各年度9月1日現在の人員であり、受診実人員は各年度末の人員である。このため、転出入により受診率が100%を超える場合がある。

第15章 衛生・環境保全

15-10 飼犬登録数

(単位 頭)

年 度	飼 犬 登録数	狂犬病 予防注 射延べ数	徘徊犬の抑留及び処分			所有権 放 棄	傷病等 引 取 頭 数	処分 合計
			抑留数	返還数	処分数			
平成 30年度	891	11,107	23	19	—	1	—	—
令和 元年度	922	10,835	18	16	—	3	2	—
2 年度	976	10,515	16	11	1	3	2	1
3 年度	921	10,325	18	17	—	3	1	—
4 年度	1,316	10,181	13	13	—	2	1	—

資料 市保健所生活衛生課

注) 1 飼犬登録数は新規登録分のみ掲載している。

2 市保健所担当分を掲載している。

15-11 環境衛生監視対象施設数

(単位 件)

区 分	平成	令和			
	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度
総 数	5,789	5,743	5,715	5,759	5,779
営業関係施設					
ホテル旅館等	133	134	122	123	119
興行場	20	19	19	19	19
公衆浴場	33	33	30	36	37
理容所	407	367	350	346	345
美容所	742	730	723	736	740
クリーニング所	368	368	359	351	348
廃棄物処理施設					
し尿処理施設	—	—	—	—	—
浄化槽	2,955	2,959	2,978	3,010	3,029
ごみ処理施設	6	6	6	6	6
産廃処理施設	43	44	48	45	45
飲料水施設					
上水道	1	1	1	1	1
簡易水道	—	—	—	—	—
専用水道	26	26	20	20	20
簡易専用水道	871	872	873	879	882
学校事業所水道ほか	9	9	9	9	9
特定建築物	175	175	177	178	179

資料 市保健所生活衛生課、県央保健所環境衛生課、市廃棄物対策課、市上下水道局経営企画課・給排水課

15-12 火葬取扱件数

(単位 件)

区 分		平成	令和			
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
市 内	総 数	2,926	3,026	2,918	3,079	3,374
	死 体	2,752	2,882	2,822	3,014	3,310
	死 胎	48	41	40	30	22
	その他	126	103	56	35	42
市 外	総 数	502	493	552	566	596
	死 体	473	458	476	475	524
	死 胎	22	14	5	17	7
	その他	7	21	71	74	65

資料 市市民登録課「市民登録課等概要書」

15-13 大気汚染測定結果

区 分		平成	令和			
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
二酸化いおう (ppm)	津志田	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
浮遊粒子状物質 (ppm)	津志田	0.016	0.013	0.014	0.012	0.014
	上田	0.013	0.011	0.011	0.010	0.011
二酸化窒素 (ppm)	津志田	0.004	0.006	0.006	0.006	0.005
	上田	0.008	0.008	0.007	0.007	0.007
一酸化炭素 (ppm)	上田	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3
光化学オキシダント (基準超過時間数)	津志田	162	178	70	45	168
微小粒子状物質 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	津志田	9.6	8.0	7.9	6.8	7.6
	上田	11.1	9.2	8.7	8.1	9.8

資料 市環境企画課

15-14 公害苦情処理状況

(単位 件)

区 分		平成	令和			
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
総 数	苦情件数	44	57	80	75	53
	処理件数	44	57	80	75	53
大気汚染	苦情件数	8	7	17	16	10
	処理件数	8	7	17	16	10
水質汚濁	苦情件数	1	5	3	—	—
	処理件数	1	5	3	—	—
騒音	苦情件数	24	31	41	36	20
	処理件数	24	31	41	36	20
振動	苦情件数	—	—	—	2	5
	処理件数	—	—	—	2	5
悪臭	苦情件数	11	13	19	21	14
	処理件数	11	13	19	21	14
その他	苦情件数	—	1	—	—	4
	処理件数	—	1	—	—	4

資料 市環境企画課

注) 処理件数は前年からの繰越を含む。

15-15 し尿収集処理状況

(単位 kℓ)

区 分		平成	令和			
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
収集処理量		27,047	26,570	26,327	25,144	24,150
処理内訳						
	盛岡地域	12,383	11,898	11,745	11,100	10,565
	都南地域	8,923	9,070	8,956	8,541	8,146
	玉山地域	5,742	5,602	5,627	5,503	5,439
1日平均処理量 (kℓ/日)		74	73	72	69	66

資料 市廃棄物対策課

注) 単位未満の値を四捨五入しているため、収集処理量と処理内訳の計が一致しない場合がある。

15-16 ごみの排出状況

(盛岡地域)

区 分	単位	平成	令和			
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
総排出量	t	86,987	85,444	80,741	79,860	77,879
家庭系ごみ	t	48,053	47,890	48,446	47,796	46,345
可燃物	t	37,544	37,521	37,408	36,919	35,844
不燃物	t	3,549	3,553	3,781	3,548	3,274
資源物	t	6,960	6,816	7,256	7,328	7,227
1人1日当たり排出量	g	569	569	580	578	565
事業系ごみ	t	34,476	33,336	28,819	28,787	28,533
可燃物	t	30,198	29,297	25,354	25,546	25,556
不燃物	t	3,562	3,399	3,075	2,851	2,570
資源物	t	716	640	389	391	407
1日当たり排出量	t	94	91	79	79	78
資源集団回収量	t	4,458	4,218	3,477	3,277	3,001

(都南地域)

区 分	単位	平成	令和			
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
総排出量	t	19,083	18,965	18,460	17,191	16,692
家庭系ごみ	t	11,127	11,155	11,461	11,055	10,713
可燃物	t	7,210	7,237	7,406	7,178	7,071
不燃物	t	859	877	989	878	805
資源物	t	3,058	3,041	3,066	3,000	2,837
1人1日当たり排出量	g	601	601	619	599	584
事業系ごみ	t	7,025	6,872	6,255	5,484	5,348
可燃物	t	6,808	6,694	6,092	5,333	5,226
不燃物	t	—	—	1	—	—
資源物	t	217	178	163	151	121
1日当たり排出量	t	19	19	17	15	15
資源集団回収量	t	931	938	744	652	632

(玉山地域)

区 分	単位	平成	令和			
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
総排出量	t	3,822	3,800	3,769	3,852	3,805
家庭系ごみ	t	2,484	2,478	2,466	2,427	2,373
可燃物	t	1,945	1,977	1,934	1,915	1,881
不燃物	t	159	167	188	174	168
資源物	t	380	334	343	338	323
1人1日当たり排出量	g	584	591	600	597	595
事業系ごみ	t	1,247	1,237	1,235	1,368	1,367
可燃物	t	1,200	1,186	1,183	1,326	1,331
不燃物	t	18	16	22	14	10
資源物	t	30	35	30	28	26
1日当たり排出量	t	3	3	3	4	4
資源集団回収量	t	90	85	69	57	65

資料 市廃棄物対策課

注) 単位未満の値を四捨五入しているため、総排出量と内訳の計が一致しない場合がある。

第15章 衛生・環境保全

15-17 ごみの処理状況

(盛岡地域)

区 分	単位	平成	令和			
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
ごみ総排出量	t	86,987	85,444	80,741	79,860	77,879
焼却処理量	t	71,933	70,946	66,893	66,473	65,025
埋立処理量	t	11,474	11,157	10,210	9,911	9,703
うち焼却処理に伴い発生した焼却灰	t	9,243	9,025	8,298	8,191	8,014
資源化量	t	8,671	8,199	8,446	8,598	8,272
古紙類	t	3,151	2,975	3,131	3,140	2,992
金属類	t	1,496	1,541	1,634	1,533	1,386
びん・ガラス類	t	1,676	1,467	1,459	1,518	1,418
容器包装類	t	1,428	1,407	1,470	1,607	1,659
ペットボトル類	t	828	788	663	704	724
その他	t	92	21	88	97	93
資源集団回収量	t	4,458	4,218	3,477	3,277	3,001
リサイクル率	%	15.09	14.53	14.77	14.87	14.48

(都南地域)

区 分	単位	平成	令和			
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
ごみ総排出量	t	19,083	18,965	18,460	17,191	16,692
焼却処理量	t	14,909	14,808	14,590	13,494	13,195
埋立処理量	t	998	971	984	907	917
うち焼却処理に伴い発生した焼却灰	t	991	965	979	902	912
資源化量	t	3,267	3,038	3,014	2,819	2,753
古紙類	t	518	503	530	496	453
金属類	t	1,738	1,626	1,593	1,473	1,472
びん・ガラス類	t	357	333	326	298	263
容器包装類	t	293	279	304	302	334
ペットボトル類	t	95	93	98	106	103
繊維類	t	9	9	5	5	6
堆肥化製品	t	234	174	132	119	99
その他	t	23	21	26	20	23
資源集団回収量	t	931	938	744	652	632
リサイクル率	%	22.00	20.96	20.36	20.19	20.28

(玉山地域)

区 分	単位	平成	令和			
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
ごみ総排出量	t	3,822	3,800	3,769	3,852	3,805
焼却処理量	t	3,196	3,214	3,175	3,286	3,257
埋立処理量	t	422	428	464	510	495
うち焼却処理に伴い発生した焼却灰	t	270	268	273	348	322
資源化量	t	454	412	432	404	381
古紙類	t	163	125	130	138	123
金属類	t	104	105	119	97	87
びん・ガラス類	t	81	81	90	63	66
容器包装類	t	67	62	61	65	67
ペットボトル類	t	31	30	26	33	30
白色トレイ	t	1	2	1	1	1
その他	t	7	6	5	6	6
資源集団回収量	t	90	85	69	57	65
リサイクル率	%	14.23	13.07	13.29	11.97	11.72

資料 市廃棄物対策課

注) 1 単位未満の値を四捨五入しているため、総排出量と内訳の計が一致しない場合がある。

2 リサイクル率 = (資源化量 + 資源集団回収量) / ごみ総排出量 × 100